

領域横断的な視点からみる 音楽教育の未来

主催 日本学校音楽教育実践学会
後援 広島県教育委員会 広島市教育委員会 山口県教育委員会
愛媛県教育委員会 徳島県教育委員会



日時 2024年8月24日(土)・25日(日) 会場 広島女学院大学 (広島県広島市東区牛田東4-13-1)



日程

8月24日(土)	9:30	受付 (人文館1階)
	10:00	セミナー 領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界 その2 (人文館3階)
	12:00	昼食 (ヒノハラホール2階)・受付 (人文館1階)
	13:00	自由研究 1-7 (人文館3~5階)
	15:00	休憩
	15:15	課題研究「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系 その3 (人文館3階)
	17:15	総会 (人文館3階)
	18:00	情報交換会 (ヒノハラホール2階 アイリスキッチン)
8月25日(日)	8:30	受付 (人文館1階)
	9:00	自由研究 8-13 (人文館3~5階)
	11:30	昼食 (ヒノハラホール2階)・休憩
	13:00	参加型教材実験プロジェクト (ソフィア2号館2階)
	15:00	閉会

会場

広島女学院大学（広島県広島市東区牛田東4-13-1）

JR広島駅から

広電バス 「広島駅新幹線口（北口）」バス停 1番のりばより
 運転系統 「5 牛田早稲田団地行」 約15分 「女学院大学前」下車
 タクシー 約10分

広島空港から

リムジンバス「広島駅新幹線口行」約45分
 広電バス 「広島駅新幹線口（北口）」バス停 1番のりばより
 運転系統 「5 牛田早稲田団地行」 約15分 「女学院大学前」下車



交通のご案内

- ・ 広島駅－広島女学院大学は広電バス（所要時間15分～20分）、もしくはタクシー（所要時間約10分）が便利です。タクシーでお越しの方は、正門を通して「光風館前」または「人文館前」で下車してください。
- ・ 広島駅までのアクセスは、広島女学院大学HP「アクセス情報」を参照してください。

大学HP
アクセス情報



会場図



アンケート

第29回全国大会アンケートにご協力ください。

大会アンケート



大会参加要領

参加費

セミナー参加費 2,000円（先着250名）
大会参加費 4,000円（学生2,000円、但し現職院生除く）
※会員、非会員どなたでもご参加いただけます。

参加申込

8月19日（月）申込締切
Peatixによるオンライン決済
URL <https://ongakujissen2024.peatix.com/>

参加申込



連絡先

HP URL <https://www.27ongakujissen.com/>
大会実行委員会(mail) jissen.hiro29@gmail.com

発表時間

自由研究は、発表20分、質疑7分です。

要旨集録 事前データ 配信のみ

要旨集録の印刷・配布は致しません。事前に参加申込者に配信する『大会要旨集録』のPDFデータを、各自のデバイス等でご覧ください。
なお、会場では学外者用「無線LAN」が利用できます。

第29回
全国大会
要旨集録



QRコード⇨大会HP（要パスコード）⇨要旨集録ダウンロード

※8月19日（月）大会HPにて公開予定

入会希望

入会希望者は以下のリンクから情報をご確認ください。
▶ <http://jassmep.g2.xrea.com/admission.html>

飲食・昼食について

- ・各会場では、各自持参された水筒やペットボトルでの水分補給が可能です。
- ・昼食会場は、ヒノハラホール2階です。各発表会場で昼食をとることはできません。Peatixで「ベジフルランチ」の事前支払いをされた参加者（名札に印があります）、昼食を持参された参加者は、ヒノハラホール2階で食事をとってください。昼食ごみは、ヒノハラホール2階に設置したゴミ箱に捨ててください。
- ・自動販売機（飲み物）は図書館前、ヒノハラホール1階、ソフィア館1階にあります。売店は営業していません。
- ・大学正門前にローソン広島女学院大学前店、坂を下ったところにセブンイレブン広島牛田東店があります（正門から徒歩5分）。

「ベジフルランチ」は学生への野菜摂取へのきっかけ作りを目的として、広島女学院大学管理栄養士の学生が考案したメニューです。肉または魚が主菜のランチを毎月19日の『食育の日』の週に提供しています。

日本学校音楽教育実践学会広島大会参加の皆様には、これまでのベジフルランチの中から、お勤めの肉と魚の主菜を組み合わせ、スペシャルランチを1000円（冷茶サーバーあり）で提供します。
※Peatixからの事前申し込みのみ。24、25日でメニューが変わります。

お荷物について

- ・お荷物の預かり所はありません。貴重品以外の荷物を空き教室に置いていただくことは可能ですが責任は負いかねますので、ご自身での管理をお願いいたします。

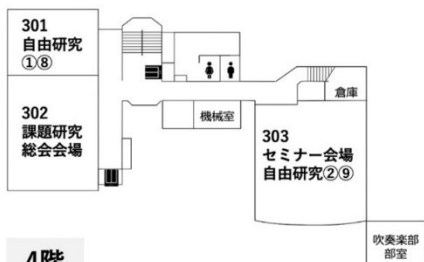
会場案内図

人文館

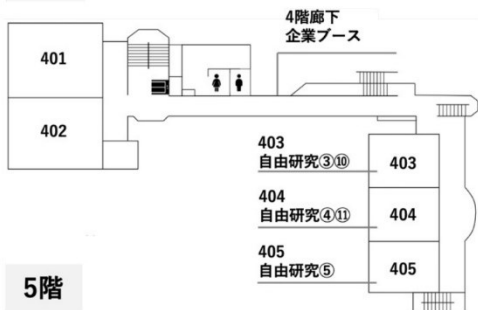
1階



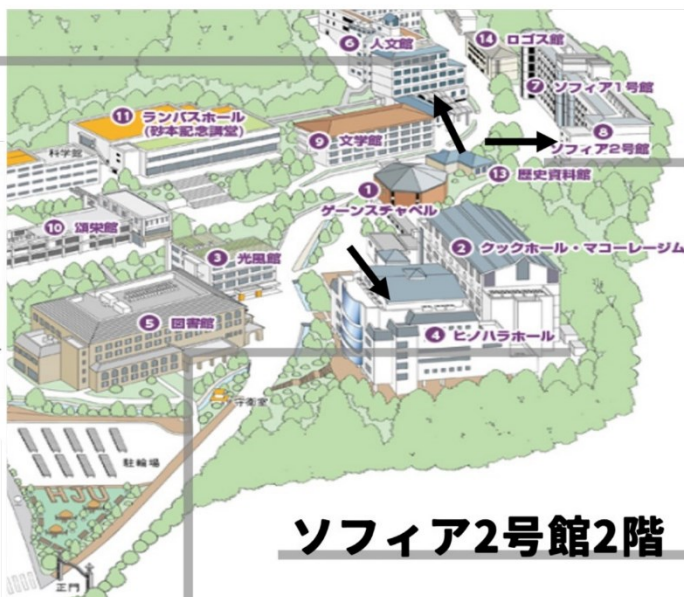
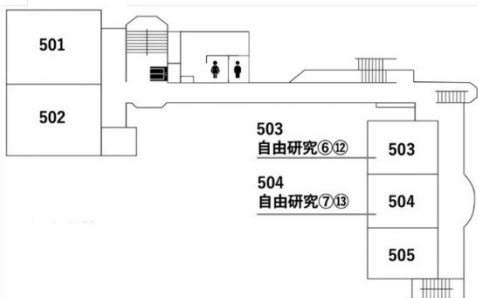
3階



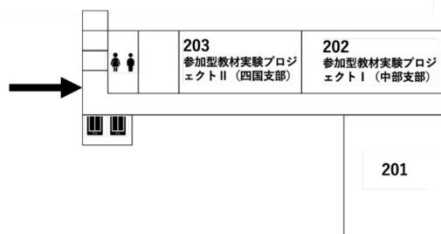
4階



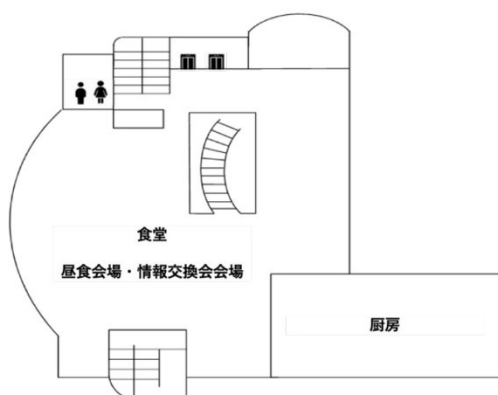
5階



ソフィア2号館2階



ヒノハラホール2階



無線LAN利用可能箇所

ヒノハラホール1～2階／人文館3～5階／ソフィア2号館2階

セミナー

8月24日（土）
10:00～12:00

会場：人文館3階
303AV教室

歌人・細胞生物学 永田 紅氏

その2 理性と感性の接点

領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界

現在、学校現場ではカリキュラムオーバーロード等の問題を解消するために、教科を横断させてカリキュラムをマネジメントすることが求められています。しかしながら、それは各教科を単に表面的につなぎあわせることで解決するものではありません。人間が生きるという営みの大元に立ち戻り、人間の営みやその発展としての学問領域の観点から課題をとらえなおす必要があるのではないのでしょうか。

そこで、本セミナーでは「領域横断的な視点が切り拓く音楽教育の新たな世界」と題し、音楽以外の専門領域の方々を講師に迎え、他領域との交流を通して、人間が生命を持続発展していくという営みから教科横断のあり方について考えていきたいと思います。イノベーションを起こすためには異質な分野との交流は欠かせません。本セミナーを通して学校音楽教育にたずさわるわれわれの認識が広がっていくことを期待しています。どうぞふるってご参加ください。

永田 紅氏からのメッセージ

私は12歳のころから短歌を作り続けてきました。一方で、細胞生物学の研究者でもあります。ふたつの世界は全く異なるように見えるかもしれませんが、一人の人間の中で無理なく共存するものです。理性と感性は、どのように影響を与えあうのか。同じ現象に対して、どのようなアプローチの違いが生まれるのか。異なる分野を行き来することで見えてくる、新たな可能性について考えてみたいと思います。—永田紅

講師 永田 紅氏 プロフィール

歌人、細胞生物学研究者。京都大学特任助教。細胞膜に興味をもち、善玉コレステロール産生を担う膜タンパク質の研究を行っている。歌集に『日輪』（現代歌人協会賞）、『北部キャンパスの日々』、『ぼんやりしているうちに』、『春の顕微鏡』、『いまニセンチ』（若山牧水賞）、エッセイ集に『家族の歌』（共著）がある。



自由研究1

第1日目 8月24日(土)
人文館3階 301講義室

司会 山本 真弓(太成学院大学)
永田 美奈子(小田原短期大学)

- 13:00 琉球音階の教材化に関する研究
ー小学校における実践の省察ー
森保 尚美(広島女学院大学)
- 13:30 12音による音楽づくりと圏論
松下 行馬(神戸市立桜の宮小学校)
- 14:00 歌唱共通教材の教材性に関する研究
永井 美由紀(広島文化学園大学)
- 14:30 自分なりの演奏表現を生み出す和楽器の授業実践
ー「師匠への反論」をテーマとしてー
齋藤 紘希(広島市立日浦中学校)

自由研究2

第1日目 8月24日(土)
人文館3階 303AV教室

司会 山本 幸正(埼玉学園大学)
永松 かなえ(沖縄県うるま市立あげな中学校)

- 13:00 中学校音楽科におけるiPadを使ったリズム創作の教材開発
鈴木 健司(東海中学校・高等学校)
- 13:30 キャリア教育と関連させた音楽科創作学習における一考察
ーサウンドロゴの実践を通してー
興梠 徹(大阪府箕面市立第五中学校)
- 14:00 本人の声質のまま音高の変更が可能な音響システムを活用した歌唱練習方法の検討
○佐藤 和貴(高崎健康福祉大学)
渡会 純一(東北福祉大学)
佐藤 克美(東北大学)
- 14:30 ICTを活用した子どもの表現の指導法
ースマートフォンから広がる保育への可能性についてー
河合 玲子(名古屋女子大学短期大学部)

自由研究3

第1日目 8月24日(土)
人文館4階 403講義室

司会 溝口 希久生(和歌山信愛大学)
矢倉 瞳(四天王寺大学)

- 13:00 反転授業としての保育者養成「音楽」における授業デザインの検討
ー『ワークブック』を使った授業実践に着目してー
小栗 祐子(東海学院大学)
- 13:30 教員養成におけるソルフェージュ
ー旋律作りを意識したテキスト課題の検討ー
望月 たけ美(常葉大学)
- 14:00 「経験の再構成」としての音楽科教員研修プログラム試案
ー生成の原理による音楽科授業デザインの実現に向けてー
○兼平 佳枝(大阪教育大学)
萩野 奈幹(兵庫県立総合教育センター)
- 14:30 小学校音楽科授業に求められる教員の資質・能力
○桐山 由香(大阪青山大学)
岡田 知也(香川大学)

自由研究4

第1日目 8月24日(土)
人文館4階 404講義室

司会 藤田 桂子(名古屋文化学園保育専門学校)
水野 伸子(愛知東邦大学)

- 13:00 子どもがアンサンブルを楽しむための保育実践の工夫
ー保育園での事例分析を通してー
若谷 啓子(帝京大学)
- 13:30 幼児の即興的な音楽表現の発展的様相
ー創造のプロセスに着目してー
小林 佐知子(就実大学)
- 14:00 年中児の音素材との相互作用にみられる表現形成過程
三輪 雅美(名古屋柳城女子大学)
- 14:30 保育者養成におけるオペレッタの実践と効果
高崎 展好(環太平洋大学)

自由研究5

第1日目 8月24日(土)
人文館4階 405講義室

司会 松本 康子(大阪市立阪南小学校)
楠井 晴子(東大阪市立石切東小学校)

- 13:00 音楽科歌唱授業と文化的行事「送別会」の教科等横断的な学習における他者意識の機能
ー子どもの音楽表現の発展過程に着目してー
石光 政徳(大阪教育大学附属池田小学校)
- 13:30 小学校第1学年の音楽づくりにおける思いをもって表現する児童の育成
ー児童の実態に応じた身体表現と図形楽譜の活用方法に着目してー
藤岡 美樹(大分県別府市立上人小学校)
- 14:00 絵かき歌づくりの活動における教科等横断的な学習の可能性
高田 遥(大阪教育大学附属平野小学校)
- 14:30 音楽科と国語科の教科等横断的な学習の実践研究
ー小学校第1学年うたづくりの実践ー
平出 久美子(新潟県長岡市立大河津小学校)

自由研究6

第1日目 8月24日(土)
人文館5階 503講義室

司会 野上 華子(京都教育大学附属桃山中学校)
柿谷 隆子(京都市立洛北中学校)

- 13:00 わらべうたを基にしたふしづくりにおける地域文化の影響
井上 薫(大阪府岸和田市立朝陽小学校)
- 13:30 「逐語記録に基づく授業分析」による音楽科授業の分析事例の検討
横山 真理(東海学園大学)
- 14:00 フロー観察法を援用した音楽科における行動及び表情等の観察
安久津 太一(岡山県立大学)
- 14:30 共通の旋律がもたらす概念学習
ー手遊び歌を活用した国際バカロレアPYPにおける探究ー
安江 真由美(岐阜大学)

司会 根本 奈央美(千葉県立袖ヶ浦特別支援学校)
西沢 久実(神戸市立井吹の丘小学校)

- 13:00 支援の在り方に着目した重度重複障害児の音楽の授業
—「楽器活動におけるコミュニケーションの視点による発達段階表」を用いて—
関原 彩子(都立多摩桜の丘学園・非常勤)
- 13:30 知的障害のある子供への「狭い意味での言語」を取り入れた音楽科鑑賞授業における指導の在り方
—「言葉の例」の使用と提示の適時の見極め—
黒坂 涼(上越教育大学大学院生)
- 14:00 小学校音楽科における子供の「主体的」な活動の再考
—特別な教育的ニーズのある子供に対する「適合」に至る指導方略の効果の検証—
新井 美季(長野県小布施町立栗ガ丘小学校)
- 14:30 特別支援学校における楽器演奏活動とその指導
—教師の経験の語りを中心に
永杉 理恵(東洋大学)

課題研究

8月24日（土）
15:15～17:15

会場：人文館3階
302講義室

その3

教科内容における文化的側面の位置づけ

「生成の原理」に基づく音楽科授業における教科内容の体系

問題の所在

平成 29 年改訂学習指導要領において資質・能力（コンピテンシー）ベースの教育課程への転換を受け、本学会ではこれまで、「生成の原理」に基づく音楽科授業で育成すべき資質・能力を導出してきた。資質・能力の育成は、教科内容（コンテンツ）とのかかわりがあってこそ実現するものであり、教育実践と関わらせて教科内容の体系を究明することは喫緊の課題といえる。そこで、「生成の原理」に基づく教材研究および実践研究を通して、音楽科における教科内容の体系を構築することを目的として、課題研究のテーマ「『生成の原理』に基づく音楽科授業における教科内容の体系」が設定された（2022年度-2026年度）。

1年次は、音楽科の授業研究においてなぜ「教科内容」に注目するのか問題意識を共有し、「教科内容」の具体としての「指導内容」とはどういうものなのかについて授業実践事例を検討し共通理解をはかった。

2年次は、単元において軸となる指導内容を選ぶことを目的とし、「指導内容の4側面の関連」「児童・生徒の発達」という2つの視点から教材研究に取り組み、授業実践での具体的な子どもの姿を通して、「教材研究に指導内容の4側面がいかにかわるか」について議論を深めた。

方法

「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容の理論的枠組みを明確にした上で、教科内容を授業実践の次元での指導内容として捉え直し、4側面の関連についての実践・検証を行い、そこから教科内容の体系を導きだすという教育実践学の研究方法をとる。

3年次の趣旨

3年次の目的は、「生成の原理」に基づく音楽科の教科内容における文化的側面の位置づけを明らかにすることである。そのために、まず前半では、これまでの経緯および用語を確認し、今回取り扱う「郷土の音楽」教材の文化的側面に関して「郷土の音楽の風土・生活・文化・歴史」という観点からの基本的知識を得る。続いて、4 側面から捉えられる教科内容に文化的側面がどのように関わっているのかについて、小学校及び中学校の授業実践での具体的な学びの姿を通して提示する。後半では、前半の内容をふまえて「文化的側面は学びの姿にどのように表れていたか」という観点からパネルディスカッションを行う。

内容

司会 横山 真理（東海学園大学）

1 趣旨説明

鉄口 真理子（鳴門教育大学）

2 講演「郷土の音楽の風土・生活・文化・歴史」

小学校教材《阿波踊り》とその囃子詞 川内 由子（四国大学短期大学部）

中学校教材《江田島八幡宮祭礼神楽》より〈獅子の先踊り〉

永井 美由紀（広島文化学園大学）

3 教科内容における文化的側面の位置づけと具体の姿

小学校第4学年の実践 齊藤 佐和（徳島県吉野川市立鴨島小学校）

中学校第2学年の実践 原 むつみ（広島県江田島市立江田島中学校）

4 パネルディスカッション

「文化的側面は子どもの学びにどのように表れていたか」

授業実践者 齊藤 佐和（徳島県吉野川市立鴨島小学校）

原 むつみ（広島県江田島市立江田島中学校）

研究協力者 川内 由子（四国大学短期大学部）

永井 美由紀（広島文化学園大学）

進行 鉄口 真理子（鳴門教育大学）

総会・研究奨励賞授与式

8月24日（土）
17:15~18:00

会場：人文館3階
302講義室

情報交換会

8月24日（土）
18:00~20:00

会場：ヒノハラホール2階
（アイリスキッチン）

会費：4,000円（学生：2,000円 ただし現職大学院生は除く）

※学内方針により学内でのアルコールが許可されていません。和洋オードブルとソフトドリンクを用意いたしました。

第2回 音楽教育実践学フォーラム

ー音楽教育実践学における授業研究の方法としての「授業分析」ー

1 趣旨

本フォーラムでは、『音楽教育実践学事典』に掲載されている用語や内容をトピック的に取り上げ、より良い音楽教育の創造のための理解を深めていくことを目的としています。第2回のテーマは「音楽教育実践学における授業研究の方法としての『授業分析』（事典224頁「授業分析」）」です。

本学会で研究発表をする際、音楽科授業実践の記録をもとに分析するという研究方法をとっている会員も多いのではないのでしょうか。より良い授業実践の創造のために「授業という複雑な事象を科学的に探究し知見を導き出す」研究方法のひとつである「授業分析」の手続きや実際について、会員、非会員問わず、音楽教育実践にかかわる多くの参加者とともに考えていきたいと思います。

2 日程

2025年3月8日（土） 13:00-16:00

3 場所

京都教育大学

4 形態

ハイフレックス型（参加者が対面かオンラインかを自由に選択できる方式）

5 申し込み

会員・非会員いずれも無料

6 問い合わせ先

高橋詩穂（京都教育大学附属桃山小学校）

shihojassme@gmail.com

音楽教育実践学フォーラム
の情報は、随時学会HPで
お知らせします。



自由研究8

第2日目 8月25日(日)
人文館3階 301講義室

司会 硯 阿哉子(大阪市立開平小学校)
安江 真由美(岐阜大学)

- 9:00 小学校3年生による音楽表現の工夫
井上 裕弓(愛知県豊川市立国府小学校)
- 9:30 音楽づくり実践の素材選択の場面にみられる感情と素材の同質性
大和 賛(京都教育大学附属桃山小学校・非常勤)
- 10:00 小学校中学年の音楽づくりにおける形式の生成過程
島本 政志(大阪教育大学附属平野小学校)
- 10:30 自分の思いや意図を音で表現することができる力の育成
—対話型の学習を深め、学びを共有する手立て—
高月 道代(滋賀大学教育学部附属中学校)
- 11:00 「芸術的構成活動」の心理的側面からみた教師の働きかけ
—水を素材とした中学校音楽科の創作授業の実践を通して—
宮里 未希(琉球大学教育学部附属中学校)

自由研究9

第2日目 8月25日(日)
人文館3階 303AV教室

司会 安藤 江里(松本大学)
高田 奈津子(京都府立鳥羽高等学校)

- 9:00 音楽嗜好に着目した鑑賞の「楽しさ」
—高学年児童における「楽しさ」の構造的特性—
齋藤 理加(大阪音楽大学・非常勤)
- 9:30 『魔王』ではなく『Erlkönig』で
—signifiéの平行を避けるために—
中井 拓哉(大阪星光学院中学・高等学校)
- 10:00 「図形楽譜づくり」における生徒の興味の発展
—《きらきら星変奏曲》を教材とした高等学校での実践を通して—
竹田 季里子(鳴門教育大学大学院生)
- 10:30 音楽科授業における知覚・感受と文化的背景の統合
—アランフェス協奏曲の鑑賞授業を通して—
五十嵐 仁美(京都市立京都御池中学校)
- 11:00 高等学校音楽の授業において文化的側面の学習が感受に及ぼす影響
伊藤 有希(信州大学大学院生)

自由研究10

第2日目 8月25日(日)
人文館4階 403講義室

司会 衛藤 晶子(畿央大学)
金田 美奈子(東京都文京区立青柳小学校)

- 9:00 地域課題の解決に向けた、音楽による「地域と学校の連携」の新たなかたち
ーT市にて取り組み中の「ドラム体験プログラム」を事例にー
○園田 政則(大阪音楽大学・非常勤)
園田 葉子(元大阪音楽大学)
- 9:30 ミュージッキングの実践を通じた共生コミュニティの構築過程
壽谷 静香(武庫川女子大学)
- 10:00 コダーイアプローチを取り入れた指導における小学校音楽専科教師の変容
小坂 光(実践女子大学)
- 10:30 わらべうた遊びから始める歌唱指導法に関する一考察
ー参加者の意識変容に着目してー
長谷川 真由(大阪音楽大学短期大学部)
- 11:00 音楽的表現の発達過程の判別に寄与する特徴量
ー童謡に対する音楽的表現の解析結果に基づいてー
佐野 美奈(常葉大学)

自由研究11

第2日目 8月25日(日)
人文館4階 404講義室

司会 藤本 佳子(大阪教育大学)
金 奎道(高知大学)

- 9:00 小学校音楽科授業におけるパフォーマンス評価の研究
高橋 詩穂(京都教育大学附属桃山小学校)
- 9:30 中学校音楽科において生徒が感受したことを表出するための手立てとは
ーSD法に着目してー
黒沢 朋花(信州大学大学院生)
- 10:00 生徒が主体的に探究する中学校音楽科器楽の授業におけるリフレクションの重要性
酒井 一樹(ドルトン東京学園中等部・高等部)
- 10:30 自己評価能力の育成を目指した音楽科におけるOPPシートの活用
ーOPPA論を手がかりにー
奥原 実紅(京都教育大学大学院生)
- 11:00 STEAM教育の評価方法を活用した音楽授業における思考に関わる評価
○芳賀 均(北海道教育大学旭川校)
森 健一郎(北海道教育大学釧路校)

自由研究12

第2日目 8月25日(日)
人文館5階 503講義室

司会 松園 聡美(中村学園大学短期大学部)
横山 朋子(畿央大学)

- 9:00 保育者養成における実習に向けた音楽活動Ⅳ
岸 久美子(聖徳大学大学院生)
- 9:30 保育者・教員養成における和楽器を用いた音楽劇の創作実践
田村 にしき(鎌倉女子大学)
- 10:00 保育者養成課程における多文化教育実践
ー韓国音楽の体験からー
山本 華子(小田原短期大学)
- 10:30 教員養成課程の音楽授業における知識の能動的な学修についての検討
ーピクトグラムを用いた創作活動実践の分析ー
酒井 国作(東海学園大学・非常勤)
- 11:00 「聴く」ことから始める表現活動に関する実践的研究①
ーサウンドスケープを中心としてー
齊藤 淳子(川口短期大学)

自由研究13

第2日目 8月25日(日)
人文館5階 504講義室

司会 二宮 貴之(聖隷クリストファー大学)
松永 洋介(愛知県立芸術大学)

- 9:00 弾く曲をイメージして音楽的な表現を考えよう
玉護 真理子(愛知学泉大学・非常勤)
- 9:30 養成校におけるピアノの練習時間とその効果
村上 優(奈良佐保短期大学)
- 10:00 保育者・小学校教員養成校における音楽基礎力育成に関する一考察
山岸 多恵(平安女学院大学)
- 10:30 短期大学における「吹奏楽」の指導について
高田 喜夫(大分県立芸術文化短期大学)
- 11:00 小学校音楽科における「和音と低音のはたらき」に関する研究(2)
ー小学校教員養成課程での「ピアノ弾き歌い」の実践からー
牛頭 真也(東京家政大学・非常勤)

参加型教材実験プロジェクト

8月25日（日）13:00～15:00 ソフィア2号館2階

教材を手掛かりに参加者の発想を交流し、どんな授業ができるか
構想する実験的なプロジェクトです。

I 中部支部(202講義室)

保育・学校教育で扱う歌の特徴や魅力を探る

○小栗 祐子(東海学院大学)
横山 真理(東海学園大学)
内田 恵美子(東海学院大学短期大学部)
鈴木 健司(東海中学校)
永津 利衣(愛知学泉大学)
松井 裕樹(中部大学・非)
望月 たけ美(常葉大学)



幼児教育や小・中学校の音楽科授業では、様々な子どもの歌(わらべうた・童謡・文部省唱歌など)が歌われています。それでは、子どもの歌はどのようにして「教材」になっていくのでしょうか。

本プロジェクトでは、小学校や中学校の音楽教科書に掲載されている歌唱共通教材曲を取り上げます。それらの曲について声を合わせて歌ったり文化的背景について調べたりしながら、音楽の教科内容の4つの側面を視点にグループをつくって教材研究を進めます。その過程で、取り上げる歌の特徴や魅力を再発見したり、子どもの歌が「教材」になるための要点について考えを深めたりすることができることを期待しています。

II 四国支部(203講義室)

奏法と音色の追究から生まれる箏の魅力

ー《うさぎ》を教材にー

○岡橋 智栄美(高松市立川島小学校)
清水 美穂(吉野川市立知恵島小学校)
遠藤 綾子(徳島県立名西高等学校)
金 奎道(高知大学)

現行の学習指導要領では、取り上げる旋律楽器や打楽器として和楽器が挙げられており、教科書には「箏をひいてみる」活動が提示されています。学校現場では、箏に親しみ、簡単な旋律(《さくらさくら》等)に取り組む活動が多く取り入れられるようになってきました。

そこで、本プロジェクトでは旋律を弾くだけでなく、箏の様々な奏法を試すことで新たな音色を追究し、自然をテーマとした音楽づくりに取り組みます。それらの活動を通して音楽学習の可能性を探ります。

昔から、日本人は和楽器を通して自然の音を表現してきました。箏から生まれる音色を追究しながら、私達の身近にある自然の音を感じてみませんか。箏の新たな魅力を一緒に発見しましょう。



2024 年
8 月発刊

新刊のご案内

日本学校音楽教育実践学会 著

音楽的思考を育てる資質・能力スタンダード

—主体的な学びを支える授業の理論と実践—

2400 円+税
図書文化社

「音楽科で育成すべき資質・能力」についての課題研究の成果が本になりました。

「音楽的思考とは何か」、「音楽的思考を育てる授業デザイン」について解説するとともに、小・中・高等学校の歌唱や鑑賞の授業で、音楽的思考をどう見とるか、具体的な授業展開やワークシート例も掲載しています。広島大会では会場での販売も予定しています！ぜひお手にとってみてください。

日本学校音楽教育実践学会から出版されている書籍及びDVDを、学会価格で販売しております。
この機会にお買い求めください。



音楽教育実践学事典
(音楽之友社)

定価3,455円⇒学会価格2,800円



生成を原理とする
21世紀音楽カリキュラム
(東京書籍)

DVDのみ 2,000円



学校音楽教育実践シリーズ
思春期の発達の特性と音楽教育
(音楽之友社)

定価2,000円⇒学会価格1,700円



音楽科カリキュラムと
授業実践の国際比較
(音楽之友社)

定価3,150円⇒学会価格2,700円

日本学校音楽教育実践学会

第29回 全国大会プログラム

2024年6月30日発行

事務局

〒772-8052

徳島県鳴門市鳴門町高島中島748
鳴門教育大学大学院 学校教育研究科
鉄口研究室気付
TEL & FAX : 052-915-5072
<http://jassmep.g2.xrea.com>

大会実行委員会

大会実行委員長：森保 尚美 (広島女学院大学)
副実行委員長：富樫 真紀 (東広島市立三ツ城小学校)
実行委員：永井 美由紀 (広島文化学園大学)
辻 勇介 (広島文化学園短期大学)
瀬良 みづほ (広島市立鈴張小学校)
長澤 希 (広島文教大学)
井上 翔太 (広島大学附属三原中学校)
大川 晶也 (広島文化学園大学)
大橋 祐奈 (東広島市立西条小学校)
工藤 雪乃 (三原市立三原小学校)
末本 博美 (広島市立宇品小学校)
中村 恵美子 (広島大学附属東雲小学校)
堀口 りさ (前 広島市立原小学校)
松下 友紀 (広島大学附属東雲中学校)
松前 りか (前 広島市立長東西小学校)
吉田 紗代 (広島市立古田小学校)
渡部 えり (広島市立青崎小学校)
他1名

指導現場での実践に役立つ！

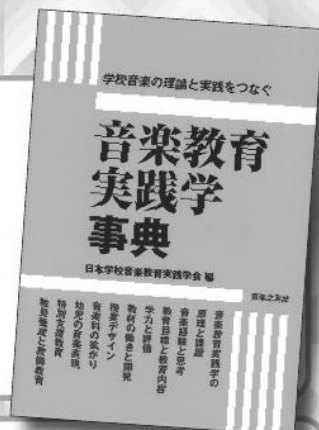
音楽之友社の好評既刊より

音楽教育実践学事典

日本学校音楽教育実践学会 編

A5判・320頁 定価 3,520円 ISBN978-4-276-31129-9

理論と実践の往還関係に基づいた「教育実践学」を提唱してきた日本学校音楽教育実践学会の20年余にわたる研究成果を集大成した事典。【第1章 音楽教育実践学の原理と課題、第2章 音楽経験と思考、第3章 教育目標と教育内容、第4章 学力と評価、第5章 教材の働きと開発、第6章 授業デザイン、第7章 音楽科の拡がり、第8章 幼児の音楽表現、第9章 特別支援教育、第10章 教員養成と教師教育】以上、全10章構成。研究者・学生・現場教員必携。



【音楽指導ブック】日本伝統音楽 カリキュラムと授業実践 生成の原理による音楽の授業

日本学校音楽教育実践学会 編

B5判・116頁 定価 3,080円 ISBN978-4-276-32165-6

日本学校音楽教育実践学会が2011年より5年をかけて、日本伝統音楽のカリキュラムに特化した課題研究に取り組み、その研究成果を整理し、さらに検討を加えたもの。3つの柱人と地域と音楽、音楽の仕組みと技能、音楽と他媒体) からのカリキュラムの考え方を示し、3つの柱のそれぞれの具体的な指導内容を示している。後半には幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校における実践事例を紹介している。切り取って使えるカリキュラム表の折り込み付録付き。

【教育音楽ハンドブック】

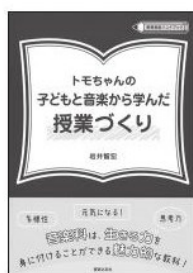
トモちゃんの子どもと音楽から学んだ授業づくり

岩井智宏 著

A5判・96頁 定価 1,980円

ISBN978-4-276-32102-1

予測困難な時代を生きていく子どもたちに、学校教育で「生きる力」の育成が求められているが、本書では、音楽科でどのように生きる力を育むかに迫る。



【音楽指導ブック】

これでできる！音楽科の授業創り

すぐに使える指導案・ワークシート事例集

清水宏美 著

B5判・256頁 定価 3,080円

ISBN978-4-276-32176-2

授業づくりの基本、学習指導案の書き方、年間指導計画の立て方、すぐに使えるワークシートなども網羅。中学校音楽科教師必携の冊子。



【音楽指導ブック】

アクティブに楽しく学ぶ世界の音楽

組み合わせて使える教材ユニット集

田中多佳子 編著／大田美都、加藤富美子、権藤敦子、本多佐保美 著

B5判・160頁 定価 2,860円

ISBN978-4-276-32178-6

世界の音楽を授業で「すぐに」扱えるヒントが満載。既存の授業に取り込むことのできる「ユニット」として提示しているのが特徴。



【音楽指導ブック】

音楽の授業でタブレットをどう使う？

小梨貴弘、齊藤貴文、中島千晴、中原真吾、松長誠、渡辺景子、板橋薫、今井由喜 著

B5判・128頁 定価 2,200円

ISBN978-4-276-32177-9

ICTの実践に長けている小学校・中学校の先生方と、現場の実態を知る指導主事が、音楽の授業でのタブレット活用の事例を紹介する。



※定価（本体価格＋10％） ※重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。

音楽之友社

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 TEL.03-3235-2151(営業) FAX.03-3235-2148

<https://www.ongakunotomo.co.jp/>

ZEN-ON RECORDERS

ゼンオンリコーダー

歌うように奏でる、音を紡ぐ喜び

音楽体験をリコーダーとともに、いつまでも

それが私たちの願いです。



株式会社 全音楽譜出版社
<https://www.zen-on.co.jp>

〒161-0034 東京都新宿区上落合2-13-3
Tel. 03-3227-6270 Fax. 03-3227-6276

ヤマハ 学校用電子キーボード

SEK-300

希望小売価格 ¥88,000(税込)



弾く

多彩な音色と
10種のリズムスタイルで、
授業の幅が広がります。



考える

3つの活動が、子どもたちの
考える力を育みます。



聴く

MIDI、WAVファイルの再生が可能。
パート別練習ができ、
効果的な学びに繋がります。

録る

簡単操作ですぐに録音が可能。
振り返り学習に便利です。

セットでさらに使える・広がる!

SEK-300 に別売のスタンド(L-S300)、スピーカー(SBR10)、
フットコントローラー(FC7)を組み合わせるとオルガンスタイルに。



キーボードスタンド L-S300

一体型で堅牢性に優れた安心の学校用
モデル。ロック付きのキャスターで教室内
の移動にも便利です。

希望小売価格: ¥61,600(税込)



学校用モニタースピーカー SBR10

希望小売価格: ¥69,300(税込)



フットコントローラー FC7

希望小売価格: ¥8,250(税込)



製品ページはこちら

製品情報や操作方法をご紹介します。



MUSIC PAL - 学校教育支援サイト -

授業Naviにて、活用シーンや実践事例をご紹介します。
先生・指導者の方に向けて、授業でご活用いただける役立つ情報をお届けします。

イラスト: やまみちゆか

お問い合わせ先: 株式会社ヤマハミュージックジャパン

〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

お客様コミュニケーションセンター管弦打相談窓口 ナビダイヤル: 0670-013-808

受付時間: 月~金 10:00-17:00(土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)



公益財団法人 音楽鑑賞振興財団

(雑誌) 季刊「音楽鑑賞教育」

豊富な実践報告が授業に役立ちます! 年4回(4月・7月・10月・1月)発行
 【2024年度特集テーマ予定】4月: 発問が変わる 子どもの学び / 7月: 楽しもう! 世界の諸民族の音楽 / 10月: ワークシートの工夫と学習評価 / 1月: 個別最適な学びと協働的な学び (仮題)

(書籍) よくわかる! 音楽鑑賞の授業づくり 小学校・中学校

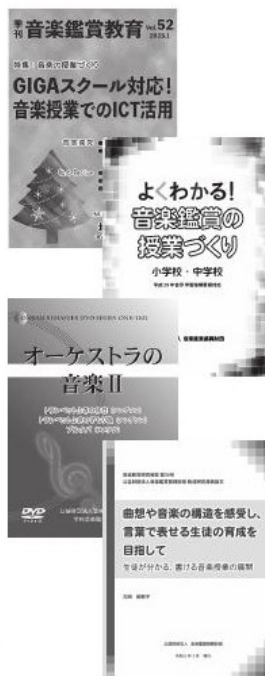
平成29年告示学習指導要領対応。
 学習指導から学習評価、教材研究から授業構想まで、音楽鑑賞の授業づくり決定版!!

(書籍・DVD) DVDブック事例集・DVD教材

【DVDブック事例集「実践しよう! 鑑賞の授業」】①「春の海」「六段の調」/ ②郷土の音楽(青森ねぶた祭の音楽・神田祭の音楽・こきりこ) / ③オーケストラの音楽 I (トルコ行進曲・ペールギュント第1組曲・交響曲第5番他) / ④歌曲(この道・赤とんぼ・魔王 他) / ⑤オーケストラの音楽 II (トランペットふきの休日・トランペットふきの子もり歌・ブルタバ他) 【DVD教材】雅楽「越天楽」/ 尺八曲「鹿の遠音」

(書籍) 音楽教育研究報告

【34号】曲想や音楽の構造を感じ、言葉で表せる生徒の育成を目指して～生徒が分かる、書ける音楽授業の展開(力田和歌子) / 【33号】生活や社会の中の音楽・音楽文化と豊かに関わる資質・能力の育成～「八戸三社大祭」を中心とする郷土の音楽の鑑賞指導と教材開発(八戸市中学校郷土の音楽の授業研究会) / 【32号】問題発見・解決能力を高める音楽鑑賞の授業デザイン～PBLの学習過程を活用した鑑賞授業モデルの検討(齊藤貴文) / 【31号】主体的・協働的な学びを促す音楽鑑賞指導の研究～学びのデザインの視点に基づく授業づくりと実践を通して(音楽鑑賞教育実践研究会)

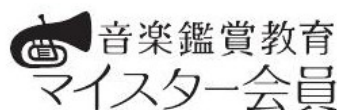


出版物

会員

音楽鑑賞教育マイスター会員

音楽鑑賞の個人会員プログラム。季刊「音楽鑑賞教育」のお届け、セミナー受講割引、指導者用デジタル教材として活用いただける映像教材の配信など。



セミナー

ONKAN授業づくりセミナー2024

音楽鑑賞の授業づくりについての対面セミナーです。/ セミナーA: 8月9日午前 音楽講座(アンデスの音楽) / セミナーB: 8月9日午後 鑑賞指導法ワークショップ / セミナーC: 8月10日 鑑賞指導を深める少人数制グループ研修 / 会場: 松本記念音楽迎賓館(東京都世田谷区)

ONKANインターネットセミナー2024

よりよい音楽の授業を実現するために、多様で多角的な視点から音楽や音楽教育について見つめ直し新しい豊かな発想を開きます。場所や時間を問わず参加しやすいセミナーです。オンデマンド動画配信 6月、10月、12月の年3回配信。

助成・後援

助成研究募集「鑑賞領域の学びを中心とした、音楽科教育に資する実践的な研究」

小学校・中学校・高等学校の音楽科教育に携わる教員、大学教員・大学院学生のみなさんを対象に、音楽科教育に資する実践的な研究計画を募集します。入選者には最大50万円の助成金が支給され、2年間の研究にお取り組みいただけます。募集締切: 7月末

講習会等の後援(講師派遣・機材貸出)

各地の教育研究会による鑑賞指導に関する講習会などの取り組みを後援します。書籍「よくわかる! 音楽鑑賞の授業づくり 小学校・中学校」に基づく講習会開催の場合、講師料を音楽鑑賞が負担します。オーディオ機材貸出などもご相談ください。

各事業の詳細は ONKANウェブネットをご覧ください。

<https://onkan-web.net/>



質の認識としての音楽科カリキュラム

西園 芳信著

五五〇〇円

質の経験としてのデュイイ芸術的経験論と教育

西園 芳信著

六〇五〇円

デュイイのオキュペーション概念に基づく芸術的構成活動

小島 律子著

八二五〇円

レリバンスの構築を目指す令和型学校教育

關浩和・吉川芳則・河邊昭子編著

四一八〇円

近森一重の音楽教育理論の研究

島田 郁子著

八八〇〇円

フランス語圏スイスの学校音楽教育

今 由佳里著

五五〇〇円

器楽教育成立過程の研究

樫下 達也著

九九〇〇円

音楽の経験における意味生成を原理とした小学校音楽科授業構成の研究

齊藤百合子著

一一〇〇〇円

音楽的活動における保育者の発信的・応答的能力の向上

田崎 教子著

八二五〇円

コミュニケーション音楽療法への招待

B・ステイゲル・E・オーロ著 杉田政夫監訳

三八五〇円

日本の音楽教育へのリトミック導入の経緯

板野 晴子著

五五〇〇円

言葉・動き・音楽による表現の実践的研究

下出美智子著

六六〇〇円

ジャック・ダルクローズの教育観の発展

細川 匡美著

六〇五〇円

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

風 間 書 房

<https://www.kazamashobo.co.jp>
E-mail pub@kazamashobo.co.jp (価格税込)

教育出版の合唱曲集「Music Jam」シリーズが新しくなりました!

Webサイトで1曲単位で購入できる!

Music
Jam
Cloud

ご授業、学級活動、音楽会、合唱祭などに
ぜひお役立てください。

1ダウンロード
¥440 (税込)~

小学校向け

NEW! 新曲ラインアップ

中学校向け

♪「今、生きている!」(ハ長調版/ニ長調版)

作詞・作曲: 瑞慶覧尚子

♪「地球の向こう側の君へ」

作詞: きむらえいり 作曲: にしもとしょうたろう

♪「メダカの子」

作詞: きむらえいり 作曲: 赤尾暁

♪「My New Friends」

作詞: 金子麻友美 作曲: 相澤直人

♪「心ひらけば」

作詞・作曲: 和田崇

♪「知らない世界を」

作詞: きむらえいり 作曲: 相澤直人

♪「七色のツバサ」

作詞: 森由里子 作曲: 小林啓博

♪「光の道」

作詞: トモ子 作曲: 名田綾子

♪「緑の樹」

作詞: トモ子 作曲: にしもとしょうたろう

♪「チャイム チャイム!」

作詞: 和合亮一 作曲: 新実徳英

♪「Bright Future」

作詞: 金子麻友美 作曲: 鷹羽弘晃

♪「春のてのひら」

作詞: トモ子 作曲: 名田綾子

ご購入
手順

STEP 1 教育出版のホームページ「Music Jam Cloud」から楽曲を探します。
<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/mj-cloud/m-index.html>

STEP 2 購入サイト「@ELISE」で購入します。

STEP 3 楽譜や音源をダウンロードします。すぐにご利用いただけます!

*「@ELISE (アット・エリーゼ)」では、これまでに「Music Jam」シリーズとしてご紹介いただいた楽曲も販売しております。



ご自宅や学校のプリンターで印刷が
できる「ダウンロード」(ネット版)と、コン
ピニのマルチコピー機で出力がでる
「コンピニ印刷」(コンピニ印刷)のど
ちらかをお選びいただけます。(※原
版はダウンロードのみです。また、一部
の楽曲があります。)



教育出版

〈 本 社 〉〒135-0063 東京都江東区有明3-4-10 TFTビル西館
〈 関 西 支 社 〉〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27ヨシカワビル7F

TEL 03-5579-6278
TEL 06-6261-9221

AULOS

楽しさ広がる
アウロス
リコーダー



トヤマ楽器製造株式会社

本社 東京都板橋区大原町41番地
〒174-0061 TEL (03)3960-8301(代) FAX (03)3965-2377
営業所 大阪府中央区北久宝寺町2丁目1番7号 本町和光ビル802号
〒541-0057 TEL (06)6264-7191(代) FAX (06)6264-7130
ホームページ <http://www.aulos.jp/>

子どもの学びを衝き動かす授業をどうつくるか

音楽的思考を育てる 資質・能力スタンダード

——主体的な学びを支える授業の理論と実践——

日本学校音楽教育実践学会 著

B5判 112頁 定価2,640円(税10%込)

- 授業をどう設計し、子どもの姿をどう見取り、評価するか。
- 学校で育てたい「音楽的思考力」とはそもそも何か。
- 学びたい衝動を支えるために、音楽的思考をどう発揮させるか。



おもな目次

- はじめに 音楽科(音楽教育)の役割
- 第1章 音楽的思考とは何か
- 第2章 音楽的思考の育成を軸とした
資質・能力スタンダード
- 第3章 音楽的思考を育てる授業デザイン

- 第4章 音楽的思考をどう育てるか
——実践事例にみる音楽的思考のはたらき
- 小学校歌唱《ゆかいに歩けば》, 小学校鑑賞《春の海》,
中学校鑑賞《魔王》, 高等学校鑑賞《箱根八里》

〒112-0012 東京都文京区大塚1-4-15
<http://www.toshobunka.co.jp/>

図書文化

TEL 03-3943-2511 FAX 03-3943-2519

船場小川楽器株式会社

〒541-0055 大阪府中央区船場中央1丁目4番
3-310 船場センタービル3号館3階

電話(06)6261-4040 Fax(06)6261-7522

YouTube <https://www.youtube.com/@user-oj7ko3pg7p>

公式サイト <http://www.ogawagakki.com/>

E-mail kotogawa@oak.ocn.ne.jp



公式サイト

篠 笛「唄用七本調子」

秋月

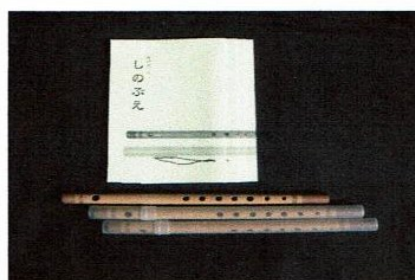
プラスチック製（強化ケース付き）

- ・生徒全員が学習
- ・安価で管理が簡単

● 篠 笛（秋月）（強化ケース）

定 価 1,980（税込み）

令和2年4月1日より篠笛（秋月）及びセット価格が変更となります。



篠笛と教材セット

学習用 篠笛と教則本をセットにして。

定 価 2,420 円（消費税込み）

● 篠 笛（秋月） ● 強化ケース

● 教 則 本

注 この教則本は笛とセットで
のみ販売 致しております。

伝承企画 貫（かん） 〒245-0007 横浜市泉区桂坂2-8

・TEL 045-811-7496 ・FAX 045-811-7033

必撮仕事人

舞台写真



株式会社
フォトライフ®

TEL. (042) 483-7711
FAX. (042) 498-0282
〒182-0022 東京都調布市国領町8-5-10

あっ! /

フライパンでカンタン!

好きな具材でカンタン!

おいしいってカンタン!



野菜・果実の
甘味とうま味
お好みソース
500g / 300g /
200g / 1150g



山芋粉入り
お好み焼粉で
さらにふっくら!
お好み焼こだわりセット
4人前 / 2人前

オタフクソース

検索



OTAFUKU

【お問い合わせ】オタフクソース(株) お客様相談室 TEL / 0120-31-0529
平日 / 9時~17時(土・日・祝日を除く)

hbg 広島文化学園大学

学芸学部 音楽学科

一人ひとりの目標に合わせた自由な科目選択制で夢の実現をめざします



<取得できる資格> 高等学校教諭一種免許状（音楽）、中学校教諭一種免許状（音楽）、音楽療法士1種★広島県内本学のみ
カワイ演奏グレード6級・カワイ指導グレード6級（学内認定）♠中四国の大学で本学のみ

音楽学科の特色

- ①クラシックからポピュラー・伝統音楽・DTMまで個人レッスンで専門力アップ
- ②一人ひとりの目標に合わせて自由に科目選択ができるカリキュラム
- ③音楽教諭や音楽療法士の資格取得支援が充実
- ④地域でのコンサート活動を通して音楽家としての人間力を育成
- ⑤充実のキャリア支援で高い就職率
- ⑥学費の負担を抑える安心で充実の学修環境

オープンキャンパス

無料体験レッスン
随時受付中！

9月8日(日) 10:00-12:30 長束キャンパス

※1・2年生、教員、指導者の方もご参加いただけます。

詳しくはHPをご覧ください！

HPはこちら▶

[お問い合わせ先：音楽学科（広島 長束キャンパス）]

〒731-0136 広島県広島市安佐南区長束西3-5-1

Mail: info_hbgmusic@hbg.ac.jp (担当:高橋千絵)



KAWAI

心の彩までも、意のままに。

ピアニストの高次な要求にも、的確に応える Shigeru Kawai グランドピアノ。

卓越した演奏性能、そして高度な表現を思いのままに。

Shigeru Kawai は、つねに深化を続けます。

心で感じた音楽を意のままに奏でる歓びを、あなたと分かち合うために。

SHIGERU KAWAI

カワイが持てる最高の素材、技術、感性のすべてを投入し、高い演奏性と表現力を実現したプレミアムグランドピアノ、Shigeru Kawai。

SK-EX / 奥行き278cm SK-7 / 奥行き229cm SK-6 / 奥行き214cm SK-5 / 奥行き200cm SK-3 / 奥行き188cm SK-2 / 奥行き180cm

カワイ広島

〒730-0031 広島市中区紙屋町2-2-6 紙屋町イワミビル TEL.082-243-9291

個室管理や調律費軽減にはMLシステム

一斉指導と個別指導が 同時に行える

ミュージックラボラトリー・システム

トップブランドに負けないクオリティ。
価格と性能に加えて、同時複数指導者に対応。
マグネットコネクタは実用新案取得。

当社の手掛けるMLシステムはシンプルかつ高性能。
低コストでありながら多彩な運用が可能なMLシステムを実現。

机間巡視用オプションの
ヘッドホン端子はマグネット式



頑丈かつシンプルな 機器構成

指導者、学生側。
どちらからもわかりやすい、大きな
ボタンで簡単に操作ができます。

複数指導者による 指導が可能

通信機能だけでなく、机間巡視が
可能なので複数のTAで同時に
指導可能です。

多様なニーズにも 対応可能

プロジェクターや天吊ディスプレイ等を
設置し、インターネットやYoutube、
指の動きなどをカメラで提示するなど
多彩な映像表現にも対応します。

演奏+歌声の 一斉録音に対応

一斉録音した演奏を
学生ポートフォリオと連携し、
振り返り学習が可能に。

電子ピアノ以外の 電子楽器にも対応可

電子楽器であれば種類は問わず。
メーカー指定もありませんので、
選択肢が豊富です。

故障が少ない為、 メンテナンスも安心

出入り業者とタイアップ可能！
機器設置後の調整箇所は非常に少なく、
故障も発生しにくい設計。
機械が苦手な指導者でも安心！

映像音響設備・電気通信工事の専門業者

株式会社 **アボアエンジニアリング**

〒733-0861 広島市西区草津東1-5-12 担当：高木

TEL: 082-271-4511

Mail: info@avoa.jp

HP: <https://avoa.jp>

HPIはこちらよりアクセスしてください▶



小学校音楽科における確かな「学力」を育成するために
「生成の原理」をもとにデザインした授業を実践へと導く

授業や教員養成において必要なすべての内容を収録

新版

三訂版 小学校音楽科の学習指導

— 生成の原理による授業デザイン —



監
修

京都教育大学教授
清村 百合子

大阪教育大学名誉教授
小島 律子

- 教科の目標・指導内容がわかる
- 指導計画が作成できる
- 授業が実践できる
- 評価・評価ができる

学習指導要領にもとづいた学習指導案を
多数掲載

学習評価についても詳しく解説

インクルーシブ教育などにも対応

- 序 章 これからの小学校音楽科教育
- 第1章 音楽科の目標
- 第2章 音楽科の指導内容と指導計画及び評価
- 第3章 音楽科授業の実践
- 第4章 歌唱共通教材の研究（楽譜付き）
- 第5章 音楽科における関連と連携
- 資 料

B5 判 / 168 頁
定価：1,925 円（本体 1,750 円）
ISBN 978-4-908255-74-8

<https://www.aktk.co.jp/>

あかつき教育図書株式会社

〒176-0021 東京都練馬区貫井4-1-11
☎ 03-3577-8966